

地域再犯防止推進モデル事業概要

事業名称： 起訴猶予者等に係る刑事司法手続き等における支援終了後から地域への定着に至る継続的な支援方策の検討・実践及びマニュアルの作成並びに地域における再犯防止支援ネットワークの構築

再委託先： 特定非営利活動法人抱樸・公益社団法人福岡県社会福祉士会

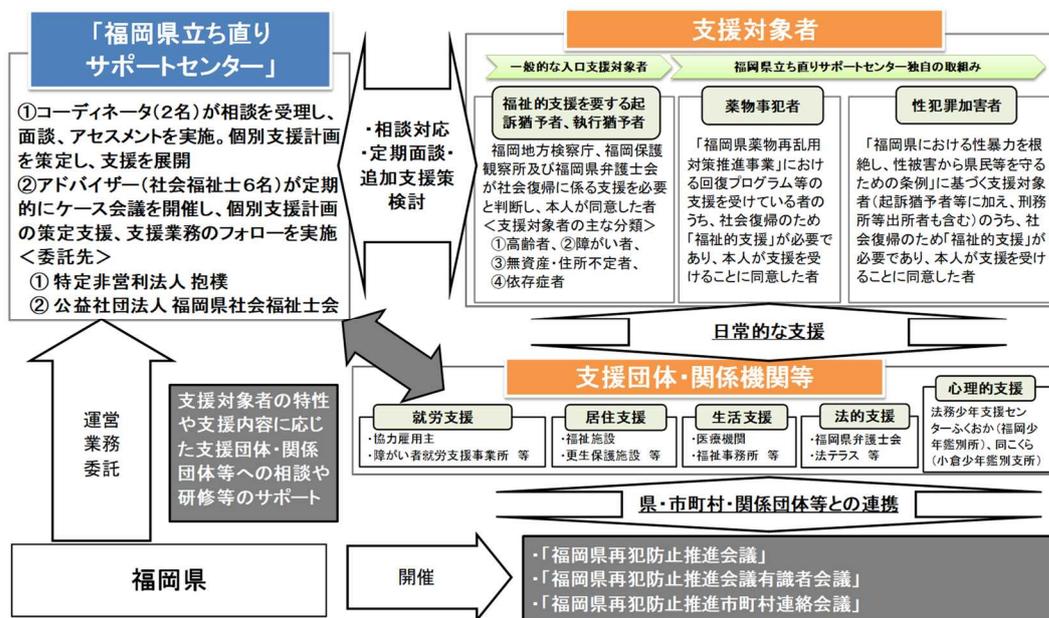
取組内容①： 入口支援のノウハウ蓄積、支援ハンドブック作成

- ・ 「入口支援」を実施するため、「福岡県立ち直りサポートセンター」を設置（令和元年9月10日開設）。起訴猶予者等に対する「切れ目のない」、「息の長い」支援に取り組んだ。（特定非営利活動法人抱樸に委託）
- ・ 支援の成果をハンドブックとして取りまとめ、支援関係者や市町村など、幅広い関係者に共有した。（公益社団法人福岡県社会福祉士会に委託）

取組内容②： 地域における再犯防止支援ネットワークの構築

- ・ 県の関係課、国の刑事司法関係機関、民間団体等で構成する「福岡県再犯防止推進会議」、支援機関代表者等による「福岡県再犯防止推進会議有識者会議」を設置し、モデル事業の検討や実施状況・課題の把握、対策の検討等を行った。
- ・ 市町村における地域再犯防止推進計画の策定を支援・促進するため、「福岡県再犯防止推進市町村連絡会議」を開催した。

■事業スキーム



■得られた成果等

- ・ 「福岡県立直りサポートセンター」の支援実績 31人
(うち、再犯に至った者2人(6.8%))
- ・ 入口支援に係る事例集、参考情報をハンドブックとして取りまとめた